

形成外科は形態を治すことで機能を治す診療科です。外科の中では小規模ながら特別な領域で、形態を治すことが最終的にはQOLを高めることにつながります。

当科を訪れた全ての患者さんの診療をカバーすることを目指しており、それがわれわれの特徴で

形態を治す診療により機能を治し、患者のQOLを高めることに力を注ぐ大阪医科大学医学部形成外科学教室。大学統合前の2004年から教室を率いる上田晃一教授は、定型的ではない形成外科の手術に入念なシミュレーションで備えていた。それに加え、新たなエビデンスを世界に発信できる医師の養成に心を碎いてきた。

— 教室の特徴について —

— 診療や教育の体制は —

教室には総勢約25人のスタッフが在籍しています。私が専門とする先天異常、マイクロサージャリー、乳房再建、そしてシミュレーション外科の専門ごとの4班に分け、運営しています。

形態を治す診療により機能を治し、患者のQOLを高めることに力を注ぐ大阪医科大学医学部形成外科学教室。大学統合前の2004年から教室を率いる上田晃一教授は、定型的ではない形成外科の手術に入念なシミュレーションで備えていた。それに加え、新たなエビデンスを世界に発信できる医師の養成に心を碎いてきた。

形態を治す診療により機能を治し、患者のQOLを高めることに力を注ぐ大阪医科大学医学部形成外科学教室。大学統合前の2004年から教室を率いる上田晃一教授は、定型的ではない形成外科の手術に入念なシミュレーションで備えていた。それに加え、新たなエビデンスを世界に発信できる医師の養成に心を碎いてきた。

講座クローズアップ

大阪医科大学医学部 形成外科学教室

形態を治して機能を治し、世界にエビデンスを発信

形成外科は形態を治すことでも機能を治す診療科です。外科の中では小規模ながら特別な領域で、形態を治すことが最終的にはQOLを高めることにつながります。

当科を訪れた全ての患者さんの診療をカバーすることを目指しており、それがわれわれの特徴で

形成外科は形態を治すことでも機能を治す診療科です。外科の中では小規模ながら特別な領域で、形態を治すことが最終的にはQOLを高めることにつながります。

当科を訪れた全ての患者さんの診療をカバーすることを目指しており、それがわれわれの特徴で

● 大阪医科大学医学部 形成外科学教室 大阪府高槻市大学町2-7 ☎ 072-683-1221(代表) <https://www.ompu.ac.jp/u-deps/pla/>



社会医療法人
近森会
CHIKAMORI
近森病院

近森病院

救命救急センター
地域医療支援病院
基幹型臨床研修病院
地域災害拠点病院

〒780-8522 高知市大川筋 1-1-16 TEL(088)822-5231 (代表)

うえだ こういち
上田 晃一 教授

1984年大阪医科大学(現:大阪医科大学)医学部卒業。近森病院、英オックスフォード大学留学、大阪医科大学医学部形成外科学教室教授などを経て、大学統合により2021年から現職。

— 手術前のシミュレーションを重視する理由は。 —

当教室は以前からシミュレーション得意分野としてきました。形成外科の手術は定型的ではなく1例ごとに異なるので、事前にさまざまな角度から吟味して手術に臨むことが大事だと考えていました。

例えば顔の模型を作製する際は、骨の3次元データだけでなく、ポリウレタンやシリコンで軟部組織を模して骨を覆った模型を作製しています。これは、骨と軟部組織の双方が影響して顔のバランスが決まるためです。患者さんへの説明や専攻医への指導の際にも活用しております、理解をより深めてもらっています。

またAR(拡張現実)の技術を応用し、特殊なレンズを装着して軟部組織を3次元のホログラムで実際の術野に投影しています。形成外科領域におけるARのパイオニアとして、米国の形成外科学会のウェブサイトで当教室が紹介されたことが

見学に訪れてくれますが、目標の達成に近づいています。全国から入局希望者が年間掲載されており、誇らしく思うと同時に、最終目標の達成に近づいています。

各班に1~2人の指導医があり、専攻医は各班を3ヶ月ごとに回って満遍なく症例を経験することができます。

あります。

— 教室の最終目標は。 —

4班全てがトップレベルの結果を出し続けることです。形成外科領域の米国トップジャーナルに2017年以降、当教

室のスタッフの論文が毎年掲載されており、誇らしく思っていると同時に、最終目標の達成に近づいています。

全国から入局希望者がシーリング制度が障壁となり全員は受け入れることができます。開開策として、提携する複数の

大学や病院で学ぶ研修プログラムを立ち上げ、入

局希望者の希望がかなえられる仕組みをつくっています。

私自身の経験から、若手のスタッフには、海外

留学も国内留学もして「他

流試合」で技量を高めるよう鼓舞してきました。

また症例の1例1例を十分に吟味して、自分で深く考へるよう指導しています。

私は、見た目の美しさも求められます。そうした

「質」にこだわった診療を行った上で、今後もエビデンスを追求し続けます。



社会医療法人 協和会

加納総合病院

理事長 加納 繁照 院長 久保田 真司

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5番15号

TEL 06-6351-5381 FAX 06-6351-2667

<https://www.heartfull.or.jp/kano/>



地域密着型の救急医療で患者様中心の病院を展開しています

定期購読のご案内 「九州医事新報社」「中四国医事新報社・関西医事新報社」「東海医事新報社・関東医事新報社」

■ 購読料: 1年間 16,500円(送料・税込) 6ヶ月間 8,250円(送料・税込)
■ 発刊日: 毎月20日(タブロイド紙)
■ 申込方法: メールまたは右記の申込フォームに必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。お申し込み日以降、最新発刊日の新聞とご請求書を郵送いたします。

法人名:	ご担当者:
住 所:	
TEL:	FAX:
購読期間: <input type="checkbox"/> 1年間 / 16,500円(送料・税込) <input type="checkbox"/> 6ヶ月間 / 8,250円(送料・税込)	ご購読部数: 部
ご購読申込 FAX: 092-432-0011 Mail: info@k-ijishinpo.com	

地域医療支援病院 大阪府がん診療拠点病院



医療法人 橋会

東住吉森本病院

理事長 森本 義彦
院長 寺柿 政和

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合3-2-66
TEL: 06-6606-0010

東住吉森本病院 検索

「学会長インタビュー」 取材先募集

弊紙「学会長インタビュー」ページでは、全国各地で開催される学会で学会長を務める先生方に取材し、見どころや運営上の工夫などが分かる告知記事として掲載しています。取材先は随時募集しています。広報活動の一環として、ぜひお役立てください。